

## 茨城県警察障害者活躍推進計画実施状況の公表(令和2年度)

障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)第7条の3第6項の規定による「茨城県警察障害者活躍推進計画」(計画期間:令和2年4月1日から令和7年3月31日)に基づく取組の実施状況を公表します。

### 目標及び実績

#### ○ 採用に関するもの

目標	(各年度)当該年6月1日時点の法定雇用率を着実に達成する。
実績	実雇用率は2.87%(令和3年6月1日時点)で、法定雇用率(2.6%)以上の水準となっています。

#### ○ 定着に関するもの

目標	(各年度)不本意な離職者を極力生じさせないようにすることで、定着率の向上を図る。
実績	令和2年度採用者における離職者はいません。

#### ○ 満足度に関するもの

目標	(各年度)職場環境等の改善事項を把握し、着実に対応することで、満足度の向上を図る。
実績	定期面談等において、職場環境等の改善事項の把握・対応に努めました。

### 主な取組内容

#### 活躍を推進する体制整備

- ・ 障害者職業生活相談員を指定し障害のある職員が相談しやすい体制を整備しました。
- ・ 障害者雇用推進委員会(障害者である職員も含む。)を設置しました。

#### 活躍の基本となる職務の選定・創出

- ・ 定期面接等により、職員の障害の程度、特性等の把握に努めるとともに、業務における負担の程度や職員の希望等を踏まえつつ、職務の選定や創出に努めました。

#### 活躍を推進するための環境整備 人事管理

- ・ 障害者を対象とした警察職員採用選考を実施し、障害特性に配慮した採用選考に努めました。
- ・ 各種休暇や早出遅出勤務制度の利用を促進するなど、職員のワークライフバランスの実現を図りました。

#### 障害者就労施設等からの物品等の調達の推奨

- ・ 警察本部及び各警察署において、障害者就労施設に対して物品を依頼し、障害者就労施設等からの物品等の調達を行いました。